

志木市制施行50周年を迎えて

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

志木市は、昭和45年10月26日に市制を施行して以来、昭和、平成と激動する時代を乗り越え、令和となった今に至るまで、半世紀にわたり、さまざまな発展を遂げてまいりました。

その時代ごとの課題に果敢に立ち向かい、今日の志木市を築いてこられた先人の方々のたゆまぬ努力とご労苦に、心より敬意と感謝を申し上げます。

市制施行当時はおよそ3万2千人だった人口も、現在では7万6千人を超える規模となり、埼玉県内でも43もの市町村で人口減少が進む中、志木市は今なお増加して、力強く前進しています。

この勢いを止めることなく、「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向け、このまちをさらに発展させ、未来への道筋を示していくことが、志木市政のかじ取り役を託された私の使命と感じています。

改めて、市制施行50周年。時代とともにめまぐるしく変化する社会環境に柔軟に対応するため、新しい時代を意識したまちづくりに向けて「前を向いて」諸施策の展開を図ってまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

時節柄ご自愛の上、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和2年10月吉日

志木市長 香川 武文